



# 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 日新商事株式会社  
 コード番号 7490 URL <http://www.nissin-shoji.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 筒井 博昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 走尾 一隆

TEL 03-3457-6251

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	47,762	△11.8	304	322.0	486	84.2	268	106.5
27年3月期第3四半期	54,128	△2.4	72	105.6	264	26.3	130	57.0

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 366百万円 (12.0%) 27年3月期第3四半期 327百万円 (△30.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	39.95	—
27年3月期第3四半期	19.35	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	26,004	17,592	67.7
27年3月期	25,792	17,346	67.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 17,592百万円 27年3月期 17,346百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
28年3月期	—	9.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	△9.7	250	8.5	450	1.1	200	△5.8	29.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※当社グループは年次による業績管理を行っておりますので、通期の業績予想のみを開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	7,600,000 株	27年3月期	7,600,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	873,439 株	27年3月期	873,439 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	6,726,561 株	27年3月期3Q	6,726,561 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種財政政策や金融政策のもと企業収益は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で海外経済は、米国や欧州では全体的に持ち直しの動きが続いているものの、中国をはじめとする新興国の景気下振れが懸念され、依然として不透明な状態が続いております。

石油製品販売業界におきまして、国内石油製品需要は、ガソリンや軽油が前年同期並みに推移したものの、電力用需要の減少によりC重油が低調に推移し、暖冬による暖房需要の始まりの遅れにより灯油の販売が減少したことで、燃料油の販売数量は前年度を僅かに下回りました。国内石油製品価格は、第1四半期中旬にかけて緩やかに上昇したものの、その後は原油価格が世界経済の先行き不透明感や供給過剰感を背景に下落したため下降基調で推移し、前年同期と比べ大きく低下いたしました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の当社グループ業績は、石油関連事業におきまして、燃料油の販売価格が低下したこと等により、売上高は47,762,224千円、前年同期比11.8%の減収となりました。しかしながら、前年同期は厳しかった石油製品の販売環境に改善がみられたことや、太陽光発電設備の販売が引き続き収益寄与したこと等により、営業利益は304,423千円、前年同期比322.0%の増益、経常利益は486,358千円、前年同期比84.2%の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、268,745千円、前年同期比106.5%の増益となりました。

セグメント別及び部門別の状況は次のとおりであります。

## &lt;石油関連事業&gt;

## (直営部門)

直営部門につきましては、前年度にセルフ化や運営継承したSS（サービスステーション）の寄与により、燃料油の販売数量は増加いたしました。しかしながら、原油価格の下落に伴い販売価格が低下したことにより、売上高は16,673,786千円、前年同期比14.8%の減収となりました。

## (卸部門)

卸部門につきましては、一部販売店の運営するSSが閉鎖されたことにより、燃料油の販売数量が減少し、売上高は6,989,501千円、前年同期比24.1%の減収となりました。

## (直需部門)

直需部門につきましては、産業用燃料の販売拡大に努め、火力発電所向けC重油や船舶向けA重油の販売数量が増加いたしました。しかしながら、燃料油の販売価格が原油価格の下落に伴い低下したことにより、売上高は17,023,030千円、前年同期比4.6%の減収となりました。

## (産業資材部門)

産業資材部門につきましては、石油化学製品は原料製品の販売数量が減少したものの、農業資材の販売や物流資材の取り扱いが増加したことにより増収となりました。一方、ペットボトル飲料は、既存の法人向け飲料の販売が減少したことにより、減収となりました。その結果、売上高は3,355,552千円、前年同期比1.2%の増収となりました。

## (その他部門)

その他部門につきましては、液化石油ガス販売で前年同期に比べ販売価格が大きく低下したこと等により、売上高は2,445,233千円、前年同期比17.4%の減収となりました。

## &lt;外食事業&gt;

外食事業につきましては、ケンタッキーフライドチキン店は、前年度に新設した店舗の寄与により増収となりました。一方、タリーズコーヒー店は、嗜好品への節約志向が継続したことにより減収となりました。その結果、売上高は812,952千円、前年同期比6.4%の増収となりました。

## &lt;不動産事業&gt;

不動産事業につきましては、既存物件の稼働率はほぼ前年同期並みに推移いたしましたが、売上高は412,536千円、前年同期比0.7%の減収となりました。

## &lt;その他&gt;

日新諏訪太陽光発電所につきましては、計画通りに進捗し、冬季の天候が前年度に比べ良好だったため、売上高は49,630千円、前年同期比3.0%の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ、212,199千円増加し、26,004,925千円となりました。これは、商品及び製品が126,093千円減少したものの、受取手形及び売掛金が179,107千円、投資有価証券及び関係会社株式が205,544千円増加したことなどによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ、33,716千円減少し、8,412,218千円となりました。これは、前受金が346,668千円、借入金が439,168千円増加したものの、支払手形及び買掛金が855,131千円減少したことなどによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ、245,915千円増加し、17,592,706千円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が134,689千円増加したことなどによるものです。

この結果、1株当たり純資産は前連結会計年度末と比べ、36.56円増加し、2,615.41円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月11日に公表いたしました業績予想から修正いたしました。詳細につきましては、平成28年2月9日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,369,331	1,349,398
受取手形及び売掛金	7,770,928	7,950,036
商品及び製品	1,048,107	922,013
その他	556,487	454,710
貸倒引当金	△11,579	△9,691
流動資産合計	10,733,274	10,666,466
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,783,739	2,810,182
土地	5,550,339	5,550,339
その他(純額)	971,558	1,062,418
有形固定資産合計	9,305,636	9,422,940
無形固定資産	201,810	188,183
投資その他の資産		
投資有価証券	3,915,287	4,037,138
関係会社株式	896,554	980,247
その他	816,982	777,074
貸倒引当金	△76,820	△67,125
投資その他の資産合計	5,552,004	5,727,335
固定資産合計	15,059,451	15,338,459
資産合計	25,792,726	26,004,925
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,361,995	1,506,863
短期借入金	625,000	691,664
未払法人税等	78,881	70,814
賞与引当金	228,383	102,823
役員賞与引当金	11,450	6,500
その他	1,284,118	2,142,429
流動負債合計	4,589,828	4,521,095
固定負債		
社債	700,000	300,000
長期借入金	1,337,500	1,710,004
繰延税金負債	472,608	521,440
役員退職慰労引当金	36,403	36,403
退職給付に係る負債	641,413	651,715
資産除去債務	96,487	97,545
その他	571,693	574,013
固定負債合計	3,856,106	3,891,123
負債合計	8,445,934	8,412,218

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,624,000	3,624,000
資本剰余金	3,281,625	3,281,625
利益剰余金	9,728,799	9,876,466
自己株式	△643,397	△643,397
株主資本合計	15,991,027	16,138,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,309,303	1,443,992
為替換算調整勘定	19,161	△8,647
退職給付に係る調整累計額	27,299	18,666
その他の包括利益累計額合計	1,355,764	1,454,011
純資産合計	17,346,791	17,592,706
負債純資産合計	25,792,726	26,004,925

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	54,128,274	47,762,224
売上原価	49,274,708	42,666,952
売上総利益	4,853,566	5,095,271
販売費及び一般管理費	4,781,424	4,790,847
営業利益	72,142	304,423
営業外収益		
受取利息	2,519	2,287
受取配当金	100,192	110,710
持分法による投資利益	10,902	9,447
その他	109,901	100,134
営業外収益合計	223,515	222,580
営業外費用		
支払利息	20,852	25,051
その他	10,773	15,595
営業外費用合計	31,626	40,646
経常利益	264,031	486,358
特別損失		
減損損失	29,912	34,260
特別損失合計	29,912	34,260
税金等調整前四半期純利益	234,118	452,097
法人税、住民税及び事業税	57,897	144,169
法人税等調整額	46,052	39,182
法人税等合計	103,949	183,352
四半期純利益	130,169	268,745
親会社株主に帰属する四半期純利益	130,169	268,745



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	130,169	268,745
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	199,741	134,478
為替換算調整勘定	6,930	△27,808
退職給付に係る調整額	△9,994	△8,632
持分法適用会社に対する持分相当額	923	210
その他の包括利益合計	197,601	98,247
四半期包括利益	327,771	366,993
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	327,771	366,993
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	石油関連 事業	外食事業	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	52,900,449	764,217	415,432	54,080,099	48,175	54,128,274	—	54,128,274
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	48,669	48,669	—	48,669	△48,669	—
計	52,900,449	764,217	464,102	54,128,768	48,175	54,176,944	△48,669	54,128,274
セグメント利益又は 損失(△)	84,046	△23,366	278,489	339,168	2,434	341,603	△269,460	72,142

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△269,460千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理等管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	石油関連 事業	外食事業	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	46,487,104	812,952	412,536	47,712,593	49,630	47,762,224	—	47,762,224
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	37,909	37,909	—	37,909	△37,909	—
計	46,487,104	812,952	450,446	47,750,503	49,630	47,800,134	△37,909	47,762,224
セグメント利益又は 損失(△)	322,697	△14,822	248,078	555,953	9,047	565,001	△260,577	304,423

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△260,577千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理等管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。